

富山県の雇用失業情勢等について（令和 7 年 2 月）

区分		令和 7 年 2 月	先月 (令和 7 年 1 月)	前年同月 (令和 6 年 2 月)
有効求人倍率	本県	1.40 倍(全国第 10 位)	1.39 倍(10 位)	1.41 倍(10 位)
	全国	1.24 倍	1.26 倍	1.26 倍
うち正社員 有効求人倍率	本県	1.52 倍(全国第 2 位)	1.49 倍(2 位)	1.43 倍(3 位)
	全国	1.07 倍	1.08 倍	1.04 倍
完全失業率 ※四半期平均	本県	令和 6 年 10～12 月 1.6% (全国第 6 位)	—	令和 5 年 10～12 月 1.6% (6 位)
	全国	2.3%	—	2.4%

1 有効求人倍率：1.40 倍（全国 10 位）

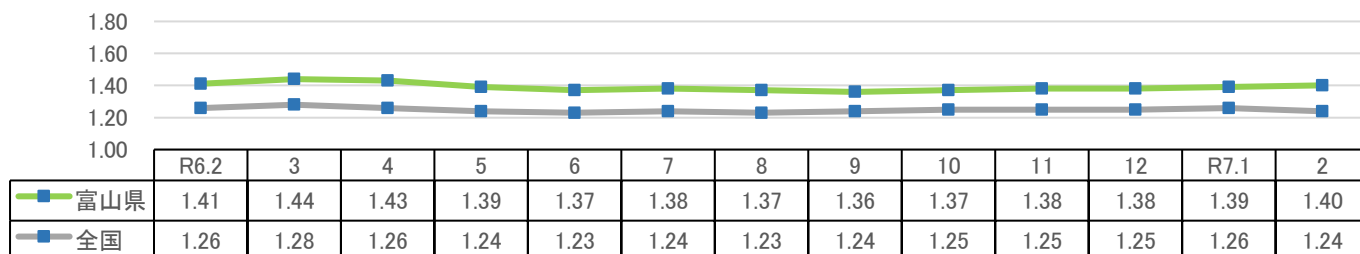
富山労働局判断「雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているものの、求人の動きに足踏み感があり、改善の動きに弱さがみられる。物価上昇が雇用に与える影響に引き続き注意する必要がある。」（10 か月連続据え置き）

（参考）全国 1.24 倍、石川 1.62 倍、福井 1.67 倍

正社員有効求人倍率：1.52 倍（全国第 2 位）

（参考）全国 1.07 倍、石川 1.40 倍、福井 1.71 倍

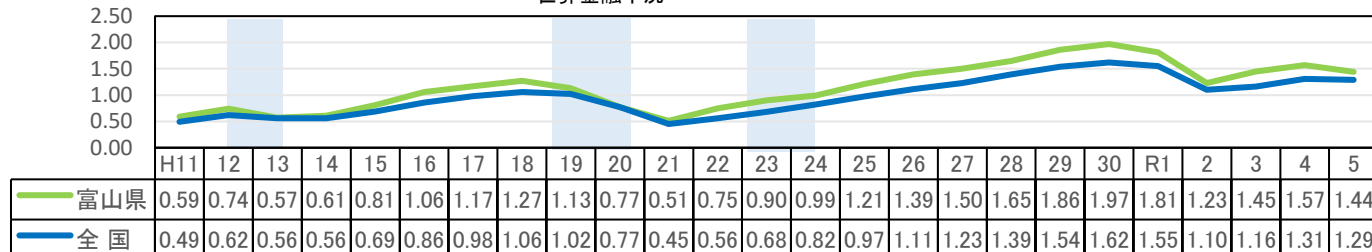
【参考】有効求人倍率の推移（月別）



【資料出所】富山労働局

【参考】有効求人倍率の推移（年度別）

世界金融不況



【資料出所】富山労働局

2 完全失業率（令和 6 年 10～12 月）：1.6%（全国 6 位）

（参考）全国 2.3%、石川 1.8%、福井 0.7%